



主要な農作物の生育情報

平成30年度 第11号

(平成31年2月12日)

福島県農林水産部農業振興課



【野菜】

1 秋冬にら

中通り地方の生育は平年並で、2年株の3番刈り、1年株の2番刈りの収穫が行われています。低温の影響により生育が遅く、M級中心に出荷されています。

病害虫は、一部ほ場で白斑葉枯病が発生しています。

2 いちご

中通り地方の生育は平年並からやや遅く、現在第1次腋花房の収穫期、第2次腋花房の出雷期から開花期を迎えています。低温の影響により収穫までに時間を要しています。

病害虫は、一部ほ場でうどんこ病とハダニ類が発生しています。

【花き】

1 ユキヤナギ

夏季の乾燥の影響により枝の伸長が抑えられたため、上位規格である90cm規格品の割合が平年よりも少ない状況です。出荷は3月まで続く見込みです。

なお、12月までの出荷は平年と比較して開花が少なく、品質はやや不良でしたが、年明け以降は十分に低温に遭遇し花芽の休眠打破が進み、開花状況が向上し品質も回復してきています。

2 サクラ類

12月下旬から始まった出荷は順調に続いています。年明けからは出荷量も増え本格的な出荷期を迎えており、概ね3月まで続く見込みです。

◎ 病害虫の発生状況や防除情報については、病害虫発生予察情報（ホームページ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37200b/>）等を活用し、適切に対応しましょう。

発行：福島県農林水産部農業振興課 TEL(024)521-7339

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gijyutu03.html#seiikujyohou>